



注意 圧電素子の使用上の注意について

1. 取り扱い上のお願い

- (1) 圧電素子に落下などの機械的ショックが印加されると、製品機能の劣化や圧電素子の破壊の恐れがあります。落下など過剰な機械的ショックがかからないようにご注意をお願いします。
- (2) 圧電素子に機械的ショックが印加されると素子電極部分が帯電し、感電やトランジスタ等の周辺回路の電子部品を破損する事があります。予め圧電素子の電極間をショート・放電させてから使用してください。
- (3) 極性方向を表記している圧電素子に電圧を印加する場合は、極性方向に注意して下さい。正常に動作しない可能性があります。
- (4) 圧電素子に使用上限電圧を超える電圧を印加すると破損する恐れがあります。使用上限電圧については、弊社までお問い合わせください。
- (5) 圧電素子に直流電圧を長時間加えないで下さい。長時間、直流電圧を加えると、銀マイグレーションが発生して絶縁抵抗が低下し機能を果たさなくなる事があります。
- (6) 圧電素子の電極部に半田付けする際は、銀入り(4%)半田を使用して 320±10℃ 2秒以内で行って下さい。銀入り半田を使用しないと銀喰われによって特性が劣化する場合があります。
- (7) 下記に挙げる場所での使用は、製品の劣化や故障の原因となりますので、保護等の配慮をお願いします。
 - ① 塵埃の多い場所
 - ② 高温の場所や結露する場所
 - ③ 直射日光の当たる場所
 - ④ 水漏れや浸水の恐れのある場所
 - ⑤ 湿気の多い場所
 - ⑥ 溶剤や溶剤蒸気が侵入する恐れのある場所
 - ⑦ 腐食性ガス(H₂S等)が発生する恐れのある場所
- (8) 圧電素子を屋外で使用される場合は、防水等の配慮をお願いします。正常に動作しない可能性があります。

2. 保管上のお願い

下記に挙げる場所で保管すると製品の劣化や故障の原因になります。保管場所の環境に注意して下さい。

- ①塵埃の多い場所
- ②高温の場所や結露する場所
- ③直射日光の当たる場所
- ④水漏れや浸水の恐れのある場所
- ⑤湿気の多い場所
- ⑥溶剤や溶剤蒸気が侵入する恐れのある場所
- ⑦腐食性ガス(H₂S等)が発生する恐れのある場所

3. そ の 他

- (1) 製品の改造・分解・修理は性能及び安全性維持の為、行なわないで下さい。
- (2) 製品は RoHS 対象外とされる鉛(圧電セラミックスの主成分、及び銀電極中のガラスに含有)を含有していますので、廃棄の際には、産業廃棄物として取り扱って下さい。
- (3) 製品別の詳細については、カタログ・技術資料を確認してください。カタログ・技術資料の内容は、予告無く変更する場合がございますので、あらかじめご了承下さい。
また、カタログに記載する電気的特性は、定格測定条件のもと定格電圧を入力した際の保証値であり、動作電圧範囲及び、動作温度範囲内での保証値ではありません。
- (4) セラミックスに過剰な力がかかると割れやすいため、注意して取り扱って下さい。

本書に記載された注意事項を遵守しなかったために発生した不具合につきましては保証の対象外となりますので、ご了承願います。